

## スケジュール

2026.2.27 Fri.



8:30	吉敷地域交流センター 発
9:40	伊藤公資料館（光市束荷）着
10:50	万葉の歌碑（平生町尾国）着
11:10	道の駅「上関海峡」（バス駐車場）着
11:20	散策（徒歩） 四階楼～肥後屋跡～西方寺
11:50	道の駅「上関海峡」（バス乗車）
12:00	上関海峡温泉「鳩子の湯」 着
12:10	散策（徒歩）小方謙九郎墓～吉田松陰詩碑～室津日和山砲台跡
12:40	上関海峡温泉「鳩子の湯」 昼食・自由行動
13:40	上関海峡温泉「鳩子の湯」 発
13:50	旧上関番所 着
14:30	城山歴史公園（村上水軍山城跡、河津桜）着
15:00	城山歴史公園 発
17:00	吉敷地域交流センター 箸

\*時刻は交通事情等により多少前後する場合があります。

\*スムーズな乗降車にご協力ください。



吉敷地域文化振興協議会

## 幕末維新ゆかりの地 海峡のまち

Kaminoseki Bus Tour 2026

# 上関



吉敷地域文化振興協議会

<https://www.yoshikibito.com/bunka/>



沖辺より潮満ち来らし可良の浦にあさりする鶴鳴きて騒きぬ

## 万葉の歌碑

熊毛郡平生町尾国418-1

【まんようのかひ】

万葉集・巻第十五に出てくる「可良（から）の浦」は平生町尾国地域で、長い船旅の途中、風待ち、潮待ち、補給、給水のできる良い港であったといわれている。



## 伊藤公資料館

光市大字東荷2250-1

【いとうこうしりょうかん】

伊藤博文は東荷（つかり）村（現光市）出身。9歳まで当地で過ごした。初代内閣総理大臣就任、大日本帝国憲法制定や不平等条約改正などの伊藤の活動に関わる資料を展示。伊藤の生家（復元）と旧伊藤博文邸（山口県指定有形文化財）が隣接する。



建設当時、その奇抜な和洋折衷様式のデザインで、最先端のモダンな建築物であった。

## 四階楼

熊毛郡上関町室津868-1

【しかいろう】

山口県指定有形文化財

古代から近代にかけて海上交通の要所として栄えてきた室津の海辺に建つ。明治12年（1879）第二奇兵隊士小方謙九郎を施主として、迎賓館や宿泊施設として造営された。小方は、維新後は室津へ帰り、廻船問屋や汽船宿を営んだ。



## 浄土宗 西方寺

熊毛郡上関町室津644

【じょうどしゅう さいほうじ】

元治元年（1864）義勇隊が駐屯し、幕府軍の攻撃から上関海峡を守った。翌年、鴻城軍が駐屯。このとき隊士がつけた刃痕が本堂の柱に残る。



## 旧上関番所

熊毛郡上関町長島593

【きゅうかみのせきばんしょ】

山口県指定有形文化財

寛永9年（1632）長島四代に設置後、正徳元年（1711）朝鮮通信使の寄港地で、御茶屋も置かれた上関に移転。県下唯一の番所遺構として貴重。平成8年（1996）現在地に移築復元された。



## 城山歴史公園

熊毛郡上関町長島

【じょうやまれきしこうえん】

室町時代、伊予国宮窪（現愛媛県今治市）を本拠とした能島水軍村上吉敏が築城し、以後代々、上関海峡を通過する船の見張りを行っていた。平成10年度発掘調査が行われ、その後公園として整備された。約190本の河津桜が有名。







